

令和7年度 加計高等学校 県外からの生徒受入実施計画書

《学校のPRポイント》

- オーダーメイドの進路指導 国公立大学から就職（民間・公務員）まで
- 国際交流では姉妹校への短期留学や年間に外国人約100人の訪問あり
- 生徒が主体的に生き生きと活動する地域連携とボランティア

《受入実施計画の内容》

県外からの受入人数
20人程度
実施に当たり県外の生徒へPRする取組
【教育目標】 地域貢献や国際交流などの体験的・探究的活動等を通して、他者を慮り、地域社会に貢献できる人材を育成します。
【育成を目指す資質・能力に関する方針】
①体験的な活動を通して、自ら課題を発見し、自主的・協働的に探究することができる生徒
②起業家精神を身に付け、新たなことに積極的に挑戦できる生徒
③国際感覚を身に付け、多様な価値観を慮ることができる生徒
【推進4項目】
①主体的な学び（協調学習、ミライ探究プロジェクト、公営塾等）
②応募活動（様々なコンテスト、コンクール、発表会等）
③地域ボランティア（異年齢交流、地域貢献活動等）
④国際交流
姉妹校との短期留学○ホノカア（ハワイ）2名程度 ○ソラク（韓国）3名程度 ○ファン・ディン・フン（ベトナム）3名程度 学校独自の補助金制度あり。 ベトナムからの編入学生受入、JICAやJENESYS研修生等の来校
★ オリンピック選手輩出をめざす（射撃部）
★ オーダーメイドの補習体制と公営塾（土・日）
生徒の住まい、食事等
【住居の形態（下宿、寮等）】
・生徒寮 個室（60室）、コンビニまで約100m
【受入可能人数】
・20人程度

【月額】

- ・ 40,000 円程度

※安芸太田町の補助後の負担額

【食事の回数】

- ・ 2食（朝・夕） 土・日・学校休業日もあり。

【入居条件】

- ・ 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等を精一杯頑張ること。
- ・ 学校からの直接的な指導が少ない分、自主・自立を求める。
- ・ 自主・自立が不可能であったり、問題行動があったりすれば退寮となる可能性。

【備考（地元からの補助等）】

- ・ 安芸太田町の補助により保護者負担が約半額に軽減されている。
- ・ 学校休業日も宿泊可（生徒寮休業日 8月13日～15日、12月29日～1月3日）、ベッド・学習机・ロッカー・冷蔵庫・洗濯機・衣服乾燥室・自動販売機・食堂・シャワールーム・Wi-Fi 等完備、舎監によるきめ細かい見守り体制あり。
- ・ 公営塾（土日）に加計校生は無料で参加できる。

高等学校ホームページ等URL

【学校ホームページ】 <https://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/>